

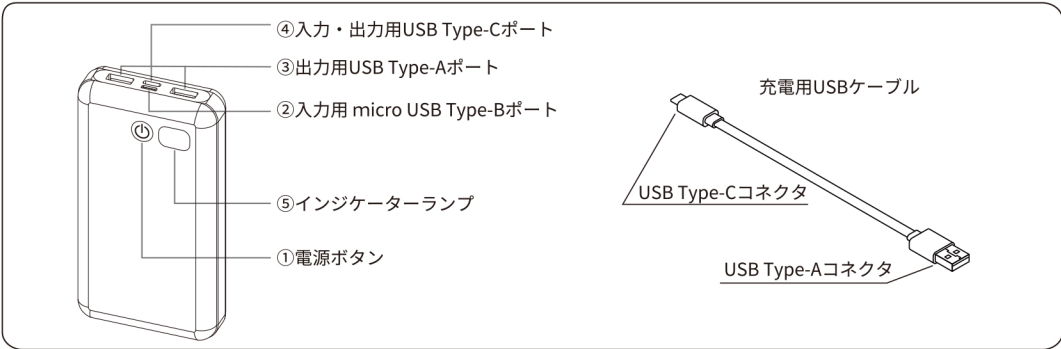
MOBILE BATTERY

モバイルバッテリー
(品番：SDW-PD3BA)

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。ご使用前に、
「安全上のご注意」を必ずお読みください。お読みになった後は、大切に保管
していただき、取り扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立
てください。

各部名称



操作方法

リチウムポリマーバッテリーを充電する

- ・充電用 USB ケーブルの USB Type-C コネクタを、リチウムポリマーバッテリーの④に接続します。
- ※本紙の「製品仕様 (入力)」の記載に合う市販の AC アダプターに、付属の専用 USB ケーブルの USB Type-A コネクタを接続し、AC アダプターのプラグをコンセントに差し込み充電してください。
- ※市販の USB Type-A ・ AC アダプターの出力性能または市販のケーブルの性能によって充電時間が変わる可能性あります。
- ※充電中はインジケータランプ⑤の数字が点滅し充電容量をお知らせします。充電が完了すると数字が 100% と表示されます。
- ※満充電後は接続を速やかに外してください。
- ※以下リチウムポリマーバッテリーはバッテリーと表記します。

バッテリーを使用する

- 【電源ON】
- 使用する機器を本体の出力ポート③又は④へ入力コネクタ接続すると自動で電源が入り、本体前面にあるインジケータランプ⑤に残量が表示されます。給電が開始されない場合は本体前面の電源ボタン①を短押しして電源を入れます。
- 【電源OFF】
- 方法 1 ・ USB ケーブルを外すと約 30 秒後に自動的に電源が OFF になります。
- 方法 2 ・ 電源ボタン①を 2 回短押しするとインジケータランプ⑤が消灯し電源が OFF になります。

バッテリー残量を調べる

本体前面の電源ボタン①を押すと、インジケータランプ⑤が点灯し残量が表示されます。

製品仕様				
リチウムポリマーバッテリー	容 量	3.7V ／ 20,000mAh (74Wh)		
	定格容量	5V ／ 12,000mAh (60Wh)		
		9V ／ 6,400mAh (57.6Wh)		
		12V ／ 4,400mAh (52.8Wh)		
	入 力	USB-C 5V/3A 9V/2A 12V/1.5A、USB-micro 5V/2A 9V/2A		
	出 力	USB-A 5V/3A 9V/2A 12V/1.5A、USB-C 5V/3.0A 9V/2.22A 12V/1.67A		
	本体寸法	H25×W68×L130 (mm)		
	重 量	約340 g		
	充電時間	約5時間 (PD対応アダプター) ／約9時間 (5V/2Aアダプター)		
※使用するACアダプターやケーブルの仕様により変動します				

安全上のご注意

ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。
お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ず守っていただくことを説明しています。
■誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

	警告	取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。(下記は絵記号の一例です)

	この記号は、してはいけない『禁止』内容です。		この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。
--	------------------------	--	---------------------------

 警告	
 ケーブルやコネクタが傷んだり、ポートの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 ●感電、ショート、発火の原因となります。	 バッテリーは充電中は絶対に給電(使用)しないでください。 ●発熱、発火、破損の原因となります。
	 AC アダプターを正しく使用してください。 ●発熱、発火、故障の原因となります。
 コネクタをショートさせないでください。 ●製品の故障やけがの原因となります。	 コネクタを差し込む際は、奥まで確実に差し込んでください。 ●感電、ショート、発火の原因となります。
	 AC アダプターやバッテリーを濡らさないでください。 ●発熱、感電、故障の原因となります。
 ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。 ●破損、火災、感電の原因となります。	 使用中、保管時に異臭、発熱、変色、変形等、今までと異なる時は使用しないでください。 ●漏液、発火、破損の原因となります。
 修理技術者以外の方は、分解したり修理を行わないでください。 ●発火、感電、やけどの原因となります。	